

工事写真報告書

工事番号 平成 25 年度

工事名 N 様 邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 北九州市 若松区 青葉台西

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム 株式会社



外観

屋根

外壁

軒天

雨樋

雨戸



外観

屋根

外壁

軒天

雨樋

雨戸



外観

外壁

軒天

雨樋

鉄部等



カラーベスト 大屋根

カラーベストの素材は、セメントと石綿85：15の割合で混合して作られており、葺き替えとなると、処分費がかなりかかってきますので、劣化する前の早めの塗装をお勧めします。



カラーベスト 下屋根

同上



カラーベスト 下屋根

同上



軒天

経年劣化をしています。

この部分は軒天専用の通気性の良い
塗装を二回していきます。



雨樋・ダクトカバー・その他配管

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れる恐れがありますので、
下塗り・上塗り塗装をしていきます。



ウッドデッキ 等

旧塗膜が剥離をおこしています。

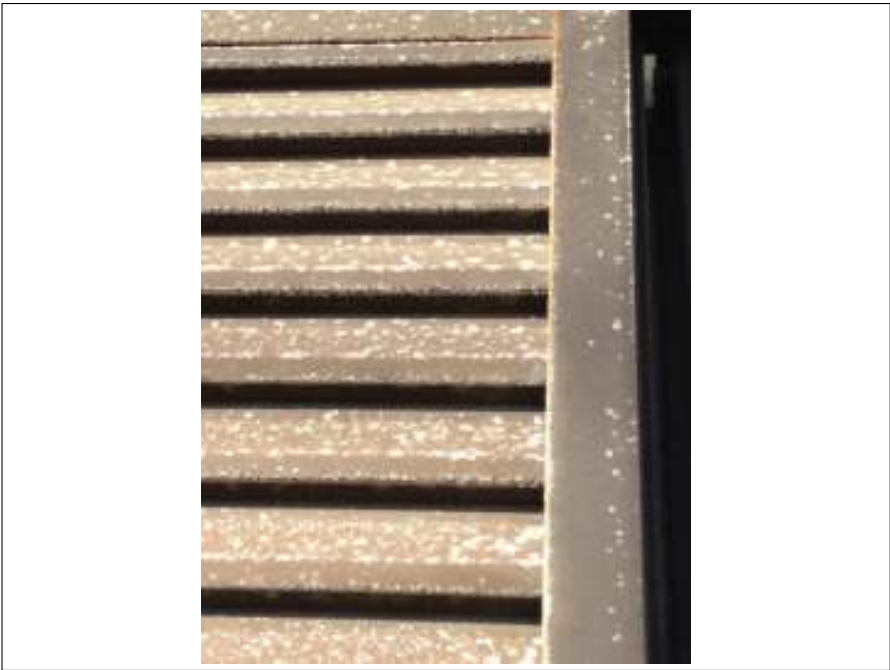
このまま塗装をすると旧塗膜から剥
がれる恐れがありますので、高圧洗
浄のあとに密着の悪い旧塗膜はケレ
ン作業で除去し、木部下塗り・上塗
りを行います。



雨戸

こちらは鉄・スチール素材になります。

劣化するとサビが発生してきますので、塗装が必要です。



サビの上いくら塗装をしてもすぐにサビが発生してきますので、サビが発生している部分はケレン作業をおこない、サビ止め・上塗りをおこないます。



換気フード

こちらにも鉄・スチール素材になります。



BOX

こちら鉄・スチール素材になります。



換気フード

同上



チョーキング現象

塗料が紫外線や雨によって塗装面の樹脂が劣化し、塗料がチョークの様な粉状になっています。

この状態になると、表面から水や湿気を吸ってしまいますので、中の躯体の痛みにもつながり、お住まいの寿命が縮まってしまう。



シーリング部

劣化している部分が多数ありました。

この部分から雨水や湿気が入り、外壁、躯体はもちろん、内部の痛みにも関わってきます。



シーリング部

シーリング部は劣化している部分は、打ち増し・打替えを行います。



外壁 クラック部

劣化した外壁が雨水を吸って乾いてを繰り返し、反りや割れが生じてきます。

この部分から直接雨水や湿気、炭酸ガスが侵入し外壁はもちろん躯体の痛みにつながってきますので、補修をおこない塗装をしていきます。



カビ発生部

いくら洗浄してもカビは根から残っており、またその上にいくら良い塗装をしてもカビが塗膜を突き破って表面に出てきてしまいますので、カビの根から抑える必要があります。カビが発生している部分は、カビの根を殺す防カビ下塗り・下塗り・上塗り二回の三層四工程を行います。



基礎 クラック部

この部分はシーリング材で補修をおこないます。



基礎